

全高長就職対策委員会（全普高キャリア教育研究委員会）
令和元年度アンケート（代表校長用）各県代表が回答し、全高長事務局が集計する

- (1) 回答は、東京都立足立西高等学校 加藤泰弘 校長<Yasuhiro_Katou@member.metro.tokyo.jp>に、メールで送信、全国高等学校長会 就職対策委員会 令和元年度アンケートの全高長就職対策委員会（代表校長用）を選び、次の注意事項に従い、提出期限までに必ず入力して下さい。（提出期限 8月9日（金））

※注意事項

①半角のコンマ「,」は、全入力項目で、入力を禁止します。

②入力項目の前に表示されている（選択）（数値）（記述）の画面上の入力は、次のとおりです。

（選択）は、ラジオボタンをマウスでクリックし、マークしてください。該当無い場合は、ノーマーク可。

（数値）は、半角で数字を入力してください。回答が0ゼロの場合も、必ず0を入力してください。

（記述）は、文字入力ができます。入力内容が「なし」場合は、必ず「なし」と入力してください。

入力可能文字数は、1項目毎に半角255字分までです。制限を超える文字数は削除されることがあります。

- (2) 一昨年度は平成29年度、昨年度は平成30年度、今年度は令和元年度を意味します。回答は、都道府県内の多様な意見を一つに集約して、代表としての入力をお願いいたします。
- (3) 全ての入力終了後、「送信」ボタンを必ずクリックしてください。

I 高校生の就職に関する状況について

0 基礎情報

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| （記述）①都道府県番号・都道府県名 | （入力例： 14 東京都） |
| （記述）②代表校長名・所属校名 | （入力例： 就職太郎 東京都立進路高校） |
| （数値）③都道府県内の高等学校数 | （回答の母数） |
| （数値）④都道府県内の回答した高等学校数 | （③の内の回答数） |
| （数値）⑤都道府県内の専門高校・総合学科高校数 | （③の内の専門高校・総合学科高校の内数） |
| （数値）⑥都道府県内の回答した専門高校・総合学科校数 | （④の内の専門高校・総合学科高校の回答数） |

A 求人数の増減・採用内定取り消しなど

- 1 昨年度と一昨年度の求人数の状況を教えてください。
（選択）①増加 ②減少 ③同程度 ④不明
- 2 今年度の求人状況について教えてください。
（選択）①増加 ②減少 ③同程度 ④不明
- 3 昨年度、採用内定後に、内定を取り消された学校数を教えてください。
（数値）① 校
- 4 昨年度の、内定取り消し後に就職を見つげられた学校数を教えてください。
（数値）① 校
- 5 採用内定取り消しがあった場合の対応策を簡潔に記入してください。
（記述）①
- 6 昨年度の卒業生で、求人票と実際が違った学校数を入力してください。
（数値）① 校
- 7 昨年度の卒業生で、求人票と実際が違った内容を上位3つまで入力してください。
（選択）①勤務地 ②給料 ③労働時間 ④福利厚生 ⑤職種 ⑥待機
（選択）①勤務地 ②給料 ③労働時間 ④福利厚生 ⑤職種 ⑥待機
（選択）①勤務地 ②給料 ③労働時間 ④福利厚生 ⑤職種 ⑥待機
- 8 求人票と実際の業務が違った事例があったら具体的にご記入ください。
（記述）①
- 9 就職活動や就職指導で気がついたことがありましたらご記入ください。
（記述）①
- 10 高等学校における新規高卒者の就職選考開始日で、望ましいものを選択し理由を記入してください。
（選択）①. 9月1日以降 ②. 9月16日（現行通り） ③. 10月1日以降

(記述) ④. 理由

B 「違反選考等」について

- 1 違反事例があった場合の対応について、学校数を記入してください。
(数値) ①. 事実を確認し、ハローワーク、教育委員会等に報告する。(学校数)
(数値) ②. 事実を確認し、違反等がないように関連諸機関に指導してもらう。(学校数)
(数値) ③. 事実を確認し、「内定を辞退」させる。(学校数)
(記述) ④. 主な違反事例等

C 就職未決定者(就職希望で、未定の者)の状況

- 1 昨年度と一昨年の就職未決定者の状況をお聞きます。
(数値) ①一昨年度の就職未決定者がいる。(学校数)
(数値) ②昨年度の就職未決定者がいる。(学校数)
(記述) ③昨年度の就職未決定者の状況
- 2 就職未決定者の卒業生についての支援についてお聞きます。
(数値) ①ハローワークなど行政支援について学校から個別に情報提供している。(学校数)
(数値) ②学校に窓口を設置している。(学校数)
(数値) ③何もしていない。(学校数)
(記述) ④自由記述

D フリーター問題への対応(アルバイトを選んだ生徒)

- 1 昨年度の卒業生のフリーター比率をお聞きます。
(数値) ① 昨年度フリーターを選択した生徒がいる。(学校数)
(数値) ② 一昨年度フリーターを選択した生徒がいる。(学校数)
- 2 フリーター防止の指導状況
(数値) ①好ましくないと指導している。(学校数)
(数値) ②一つの選択肢として消極的だが認めている。(学校数)
(数値) ③進路指導の選択肢としている。(学校数)
(記述) ④その他
- 3 学校でフリーター防止の指導を行う場合、指導上の課題・困難な点をお答えください。
(数値) ①生徒がフリーターを進路の選択肢の一つと認識している。(学校数)
(数値) ②家庭がフリーターを進路の選択肢の一つと認識している。(学校数)
(数値) ③教員がフリーターを進路指導の選択肢の一つと認識している。(学校数)
(記述) ④その他

E 複数応募制度の状況など

厚生労働省と文部科学省の指導により、全都道府県で複数応募制が実施されています。

- 1 今年度について
(数値) ①一次から複数応募・推薦制を実施する。(学校数)
(数値) ②一次(選考開始日)は「一人一社制」で、二次(月日を決定して)から複数応募・推薦で対応する。
(数値) ③複数応募制度を実施していない。(学校数)
(記述) ④ ②の月日を記入してください。
- 2 昨年度、複数応募制度により、就職の内定が決定した事例があった。(学校数)
(数値) ①
- 3 複数応募制度に伴う指導上の具体的な取り決め、申し合わせ事項が「都道府県」や「地域」単位でありますか。
(選択) ①ある ②ない ③不明
- 4 3で申し合わせ事項がある場合に、具体的にお答えください。
(記述) ①
- 5 昨年度以降、複数応募制の実施に際して、貴都道府県で申し合わせ事項に変更がありましたか。
(選択) ①ある ②ない ③不明

- 6 5で変更がある場合、変更点を簡潔に記載してください。
(記述)
- 7 昨年度複数応募制の実施により、就職活動で何か問題がありましたか。
(選択) ①ある ②ない ③不明
- 8 7で①ある場合、問題点を簡潔に記載してください。
(記述) ①
- 9 教育再生実行会議第11次提言で、「高等学校卒業者の職業選択である【一人一社制】について、よりよいルールとなるよう検討」という文言が加われました。この「よりよい」について、御意見をお書きください。

F ジョブサポーターの配置状況について

今年度のジョブサポーター（ハローワーク等所属の就職支援相談員）の配置の状況をお聞きます。

- (選択) ①配置している。(学校数)
②計画している。(学校数)
③配置の計画はない。(学校数)
- (記述) ④その他、ジョブサポーター（就職支援相談員）配置が引揚げられた等。

G 就職状況が近年やや上向いていますが、一方で早期に離職するケースも多く、課題となっています。

- 1 離職者に対して、学校として対応していることがあれば、簡潔に記載してください。
(記述)
- 2 離職率を下げるために、在学中にどのような指導ができるか簡潔に記載してください（既に実施されている内容があれば、是非お書きください）。
(記述)

H 従来、大学生に対する求人を専門とした企業が、近年、高校生向けの求人も行っています。大学生との混合による求人枠における課題についてお書きください。

(記述)

I 様々な雇用対策が政府を始めとして実施されています。都道府県で、高校生の雇用拡大に向けた政策状況をお聞きます。分かる範囲でお答え下さい。(記述で)

(記述)

II 新たなキャリア教育の推進について

Aは共通質問、Bは普通科高校のみで集計、Cは専門学科と総合学科高校で集計してください。

学科併設校は実態に応じて両方でカウントして結構です。

夜間定時制高校は申し訳ございませんが、今回は集計対象外でお願いします。

A (共通質問) キャリア教育の推進に向けて

- 1 貴都道府県では、キャリア教育の推進に向け、学校で3(4)年間の指導計画の作成を行っていますか。
(数値) ①ある(学校数) ②作成中(学校数) ③ない(学校数)
- 2 貴都道府県では、キャリア教育推進のための事例紹介集や事例発表報告会などを行っていますか。
(選択) ①ある ②計画中 ③ない
- 3 2①の場合、どのような内容で実施されていますか。簡潔に記述で。
(記述) ①
- 4 貴都道府県では、キャリア教育推進のための教員向け研修会が開催されていますか。(①～③から選択)
(選択) ①ある ②現在計画中 ③ない
- 5 貴都道府県では高校に対しインターンシップ・職場体験に関する施策や支援がありますか。
(選択) ①ある。 ②計画がある。 ③ない。
- 6 5①の場合、以下のどのような施策や支援がありますか。有益な施策や支援を上位3つまで入力してください。
(選択) ①企業斡旋 ②引き受け企業への補助金 ③担当教員の研修 ④関係企業との協議会開催 ⑤生徒

の旅費補助 ⑥学校への予算的措置 ⑦教員配置の配慮(加配や補助員などの配置)
(選択) ①企業幹旋 ②引き受け企業への補助金 ③担当教員の研修 ④関係企業との協議会開催 ⑤生徒の旅費補助 ⑥学校への予算的措置 ⑦教員配置の配慮(加配や補助員などの配置)
(選択) ①企業幹旋 ②引き受け企業への補助金 ③担当教員の研修 ④関係企業との協議会開催 ⑤生徒の旅費補助 ⑥学校への予算的措置 ⑦教員配置の配慮(加配や補助員などの配置)
④上記以外の施策や支援。(無い場合は「なし」と入力)
(記述)

7 キャリア教育コーディネーターの配置・活用状況について

キャリア教育コーディネーターとは、キャリア教育を推進するために広く学校外部との渉外にあたる学校外部の者で、生徒や教員などに対して職業観の育成や進路指導に必要な情報や支援などを提供する者として

- (数値) ① 配置があり活用している。(学校数)
(数値) ② 配置は無いが活用計画がある。(学校数)
(数値) ③ 配置はなく活用計画もない。(学校数)
(記述) ④ その他

8 今年度より「総合的な探究の時間」が導入されています。キャリア教育の実践において「総合的な学習の時間」と違った取組があればお書きください(これから実施するものでも構いません)。

(記述)

B 普通高校でのキャリア教育(普通科高校の集計)

1 キャリア教育の実施状況をお聞きします。

- (数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等を簡潔にお答えください。(記述)

2 都道府県内(各校)のインターンシップ・職場体験の実施状況をお聞きします。

- (数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④その他

3 インターンシップ・職場体験を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)

- (数値) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。(学校数)
(数値) ②教員の知識・研修・経験が不足している。(学校数)
(数値) ③現状で実施するには、実施先との協議・準備の時間が必要である。(学校数)
(記述) ④その他

4 行政機関との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。

- (数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等

5 企業との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。

- (数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ①具体例等

6 キャリア教育を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)

- (数値) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。(学校数)
(数値) ②教員の知識・研修・経験が不足している。(学校数)
(数値) ③現状で実施するには、準備の時間が必要である。(学校数)
(数値) ④特に大きな問題はない(学校数)
(記述) ⑤その他

- 7 キャリア教育を推進するための校内研修についてお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等
- 8 進学(4年制大学)希望生徒が80%以上の普通高校において、キャリア教育を推進している事例がありましたら、2例以内に記述をお願いします。
(記述) ①
(記述) ②
- 9 教育再生実行会議第11次提言の学科の見直しで「普通科の類型化」が記述されています。普通科において、学ぶ意識を醸成するキャリア教育の取組についてお書きください。
(記述)

C 専門高校・総合学科高校でのキャリア教育(専門高校・総合学科高校が回答)

- 1 キャリア教育の実施状況をお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等を簡潔にお答えください。(記述)
- 2 都道府県内(各校)のインターンシップ・職場体験の実施状況をお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④その他
- 3 インターンシップ・職場体験を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)
(数値) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。(学校数)
(数値) ②教員の知識・研修・経験が不足している。(学校数)
(数値) ③現状で実施するには、実施先との協議・準備の時間が必要である。(学校数)
(記述) ④その他
- 4 行政機関との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等
- 5 企業との連携によるキャリア教育の実施状況をお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等
- 6 キャリア教育を学校が実施する場合の課題・障害をお聞きします。(複数回答可)
(数値) ①学校目標等にそぐわず校内で合意が得られにくい。(学校数)
(数値) ②教員の知識・研修・経験が不足している。(学校数)
(数値) ③現状で実施するには、準備の時間が必要である。(学校数)
(数値) ④特に大きな問題はない(学校数)
(記述) ⑤その他
- 7 キャリア教育を推進するための校内研修についてお聞きします。
(数値) ①実施している。(学校数)
(数値) ②計画している。(学校数)
(数値) ③予定はない。(学校数)
(記述) ④具体例等

8. 専門高校でキャリア教育を推進するために都道府県単位（教育委員会）で取り組んでいることを記述でお答えください。

（記述）①

Ⅲ （共通）本就職対策委員会は就職状況やキャリア教育の高等学校での在り方について研究・協議を担っていますが、全国の校長会の委員会として今後の本委員会の在り方についての提言があればお願い致します。

（記述）①

以上で終わりです。インターネットのWeb ページからデータを入力してください。入力したデータは、必ず印刷し、保管しておいてください。

全高長 第 33 号
全普高 第 22 号
令和元年 6月28日

各都道府県 就職対策委員会代表校長（研究担当）様

全国高等学校長協会会長 萩原 聡
全国普通科高等学校長会理事長 萩原 聡
全高長就職対策委員会委員長 畑澤 正一
全普高キャリア教育研究委員会委員長 川口 元三
(公印省略)

令和元年度 就職対策研究協議会の開催について（通知）

このことについて、下記の通り開催いたしますので、先生のご出席を賜りたく、ご通知申し上げます。
また、資料作成、調査のご回答につきましてもよろしくお願いいたします。

記

1. 期 日 令和元年10月25日（金）10:00～16:00
2. 会 場 東京ガーデンパレス <三階 平安>
〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5 Tel. 03-3813-6211
JR総武線『御茶ノ水』聖橋口 徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線『御茶ノ水』7番口 徒歩5分
東京メトロ千代田線『新御茶ノ水』聖橋方面出口 徒歩5分
3. 研究主題 就職問題並びにキャリア教育を巡る課題と方策
4. 研究協議 委員会専門委員による基調報告のあと、分散会・全体会において協議
5. 講 演 講演者については、現在検討中
6. 参加方式 当日、研究担当校長先生がご欠席の場合は、代理校長先生のご手配をお願いします。
出席者名簿訂正のため、代理者氏名は10月11日（金）までに事務局にご連絡ください。
7. 資料作成等 「資料」並びに「調査」について、別紙「資料作成・調査回答について」を参照し、
〔令和元年8月9日（金）〕までに作成・ご回答下さい。
8. その他 問い合わせ先…川口 元三 就職対策委員会副委員長（都立板橋高等学校長）

TEL : 03-3973-3150 FAX : 03-3959-6591

または、事務局…TEL : 03-3580-0570 FAX : 03-3580-5630